2017 年 2 月 13 日

各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
山洋電気株式会社
広報部 部長 塚田 明
TEL(03)5927 1040(直通)

タクトタイム短縮，システム構築が自在
クローズドループステッピングシステム 4軸一体型ドライバを開発

山洋電気株式会社(社長 山本茂生，資本金 99 億円)は，クローズドループステッピングシステム「SANMOTION Model No.PB」のラインアップを拡充し，EtherCAT インタフェース搭載の DC 電源入力 4 軸一体型ドライバを開発しました。

複数のモータ軸を同時に管理できるので，半導体関連装置，レーザー加工機，一般産業機械などに最適です。

【特長】

1. 高速フィールドバスEtherCATインタフェース搭載

100Mbps の高速かつ信頼性の高い通信ができるフィールドバス※1 を搭載しました。
位置決めの速度が当社従来品※2 に比べて 4 倍以上速くなり※3，よりスムーズな動作を実現できます。

2. メンテナンスがかんたんなエンコーダを選択できる

従来のインクリメンタルエンコーダに加え，バッテリレスアブソリュートエンコーダを選択できます。
バッテリレスアブソリュートエンコーダを選択すると，バッテリの交換が不要なため，装置のメンテナンスがかんたんになります。

3. システム構築が自在

各軸ごとにエンコーダの種類を選べるので，装置の構造に合わせて柔軟にシステムを構築できます。
ドライバが使用するエンコーダの種類を自動で識別でき，設定の手間が省けます。(特許出願中)

4. 装置の動作時間を短縮

位置決め動作，連続回転動作など，すべての動作において，位置の指令に対して遅れのない制御※4 ができます。

※1 装置とコントローラ間の信号のやり取りを，デジタル通信を用いておこなう規格のこと。
※2 当社従来品 型番:PB4D003E2D0
※3 最短通信周期 0.25ms (従来品は最短 1ms)
※4 偏差レスクローズドループ制御

【ドライバ仕様】

ドライバ型番	PB4D003E440
インタフェース	EtherCAT通信
入力電源	主回路電源 DC 24/48 V ±10% 制御回路電源 DC 24 V ±10%
外形寸法	W 60×H 160×D 95 mm
質量	0.7 kg
通信仕様	伝送速度 100 Mbit/s 全二重 デバイスプロファイル CoE (IEC61800-7-201), FoE (ASCII コードアクセス) 同期モード SM2 イベント同期, DC 同期(SYNC0／SYNC1), 非同期 最短通信周期 0.25 ms
モータ制御モード	クローズドループ制御モード, 偏差レスクローズドループ制御モード
保護機能	主回路過電流, 過負荷異常, 初期化動作異常, ドライバ過熱, 主回路過電圧, 回生異常, 主回路低電圧, 制御回路低電圧, エンコーダ断線, 過速度異常, 位置偏差異常, ラップアラウンド, メモリ異常, CPU周辺回路異常, 通信異常
LED表示	電源表示, 状態表示, アラーム表示

【適合モータ】

モータサイズ	28 mm角, 42 mm角, 60 mm角

スパーギヤ付, 低バックラッシュギヤ付, ハーモニックギヤ付, ブレーキ付もご用意できます。

【用途】

半導体関連装置, レーザー加工機, 一般産業機械など

【発売日】

2017 年 3 月 1 日

【価格】

オープンプライス

【製品写真】



リリースに記載されている内容はすべて, 2017 年 2 月 13 日現在の実績です。

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
山洋電気株式会社
営業本部 副本部長 佐藤 良
広報部 部長 塚田 明
TEL(03)5927 1040 FAX(03)5952 1603